

(1) 公共施設等再編・再配置計画（案）について

No.	主な御意見等	回答・対応
1	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の代に負の遺産を残してはいけないということで、施設の削減は必要な事とは思いますが、これからどういうサービスを生み出すのかという部分も気になります。それは別途検討するということなので、ぜひよろしくお願ひしたいと思ひます。 ・12ページの図で、子育て支援施設と高齢者福祉施設の複合化の例がありますが、これではありふれたものになると思ひますし、1990年代の北欧では既にやっていたことです。資料に書かれている、学校と児童クラブ、生涯学習施設のほうが、まだいいと思ひます。 ・これからの世代にどういったサービスを作っていけばいいのかを、もっと創造的に描いた方が良くと思ひます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見の部分については、多世代交流という観点から、一例として図で示したのですが、ご意見のとおり、学校、児童クラブ、生涯学習施設の例に変更いたしました。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・9ページの施設量の最適化のところ、これまでは減らす部分が強調されていましたが、今回、サービスの質を念頭に置きながら、施設量を考えたいという内容も入っていて、そこが大事な部分だと思ひています。古いものを減らすだけではなく、これから必要となる施設量を勘案しながら統廃合を考えていくというのが一番大事かなと思ひました。 ・先ほどの意見にあったような、新しい価値の創造みたいな部分は図にするのが難しいんですけども、今の図では分かりにくいので、他の事例も参考にしながら、より良いものを記載してほしいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見のとおり、ただ施設量を減らすだけではなく、サービスの内容を考慮して、また、新たなニーズが出てくることも考えられますので、その辺りを総合的にとらえて、方針を検討していきたいと考えております。 ・ご意見のあった図については、学校、児童クラブ、生涯学習施設の例に変更いたしました。

No.	主な御意見等	回答・対応
3	<ul style="list-style-type: none"> つくし作業所について、新規利用者が入ってきていなくて、理由として、民間サービスが増えてきているとあります。民間が増えているのであれば民間に任せて、行政としては、それを管理監督していくのがこれからの時代という気がします。 	<ul style="list-style-type: none"> つくし作業所は、障害者の通所施設で、環境が変わってしまうことが難しい方など、長年利用されている方がいらっしゃるため、現時点では、廃止はできないと考えております。 隣にあるつくしの家は、市の機構上同じ部署となっています。利用者の減少に合わせたタイミングで一緒にすることが、行政サービスの低下を招かない、よい方法であると考えております。
4	<ul style="list-style-type: none"> 上大津支所の配置方針について、今の場所は閉所しても良いと思います。 配置方針に「代替機能の確保も検討しつつ」とありますが、「近隣施設に機能を移転する又は複合化します」という方が良いのでは。上大津公民館に複合化すると、駐車場は広いし、おおつ野に近いので利用者が増えると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見いただいたような複合化を含め、代替機能の確保と記載させて頂いております。次年度から、今回対象外となっている施設を含め、あり方を検討していきますので、よろしく願いいたします。
5	<ul style="list-style-type: none"> 48ページの推進体制の図について、市民・住民団体から意見をいただくような内容がありますが、これから建物を使うような若い世代（高校生など）の意見をしっかり聞いて進めて頂きたいと思っております。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見のとおり、今後公共施設を利用していく若い世代の意見を聞くことも必要かと思っておりますので、48ページの文章に、将来世代等の意見を把握し、計画に反映していく旨、追記いたしました。
6	<ul style="list-style-type: none"> アンケートの結果、7割の市民の方がこの素案に賛成して頂いているというのは、大変ありがたいと思っております。 今後3年間で残りの178施設を検討する際、各部署と協議しながら進めていくという理解でよいのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> まず、客観的な視点として、今回行った、判定フローによる判定は、同様に行えると考えております。また、担当部署の考え方もあることから、今回も担当部署とは協議しながら進めましたので、同じように協議しながら進めていきたいと考えております。
7	<ul style="list-style-type: none"> 48ページの推進体制の図には、いろいろな意見を反映させる内容が書いてありますが、文章のほうに書かれていないため、文章でも、市民や関係部署と協議しながら進めていく旨の記載をお願いいたします。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見のとおり、市民・住民団体・将来世代等の意見を把握し、計画に反映していく旨、48ページの文章に追記いたしました。

No.	主な御意見等	回答・対応
8	<ul style="list-style-type: none"> 施設を無くしても、バラバラなものが出来上がっても仕方がないので、土浦市をどうしたいかという大きなビジョンをもって、若い人たちの意見を聞きながら進めていっていただけると良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 最上位計画である、土浦市総合計画を参酌する旨を1ページに追記しました。若い人を含め、必要なニーズを調査しながら進めていきたいと思えます。
9	<ul style="list-style-type: none"> 47ページの詳細スケジュールで、②の類型別方向性の検討が大事かと思えます。また、②類型別方向性の検討や③地区別方向性の検討を行き来しながら④の配置案、⑤の計画案ができあがるので、このあたりの関係性に行ったり来たりがあると思いました。 48ページの図で、複合化のみが図に入っていて、集約が表現に入っていないので、そこを検討してもいいと思えます。又は、このイメージに引っ張られて検討が中途半端になるよりは、前のほうにある複合化・集約化の部分を参照するとしてもいいと思えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見のとおり、②から⑤は相互に関連がありますので、②類型別方向性と③地区別方向性の部分は令和6年度に伸ばして、④と同じ期間に修正いたしました。 48ページの図に複合化の視点しか入っていないとのご意見については、新たに集約化についても図示することで対応いたしました。
10	<ul style="list-style-type: none"> 図のタイトルが全て図の上についていますが、一般的には、表タイトルは上、図タイトルは下につくと思えます。 	<ul style="list-style-type: none"> 上位計画である、総合計画や公共施設等総合管理計画に合わせ、本計画ではタイトルはすべて上に表示したいと思えます。